

本部組織の改正について

～ 意思決定を迅速化し、営業力を強化します～

京都銀行(頭取 土井 伸宏)は、本年4月にスタートした第6次中期経営計画「Timely & Speedy」に掲げる生産性向上戦略に基づき、意思決定の迅速化と営業推進体制の強化を図るため、本部組織の改正を行いますのでお知らせいたします。

今回、これまで以上にお客様が必要とされるサービスを速やかに提供できるよう、本部組織を現行の20部室から14部室へと再編して、業務運営を効率化させるとともに、営業力を強化してより一層コンサルティング機能を発揮してまいります。

記

1. 改正内容

(1) 一層のコンサルティング機能の発揮に向け「営業本部」を新設

本部の営業部門が一層連携を強化し、お客様の多様化・高度化するニーズにタイムリーかつスピーディにお応えできるよう、営業統轄部、営業支援部、個人営業部、証券国際部 証券営業課を統合して「営業本部」を新設します。

① エリア別推進体制の強化

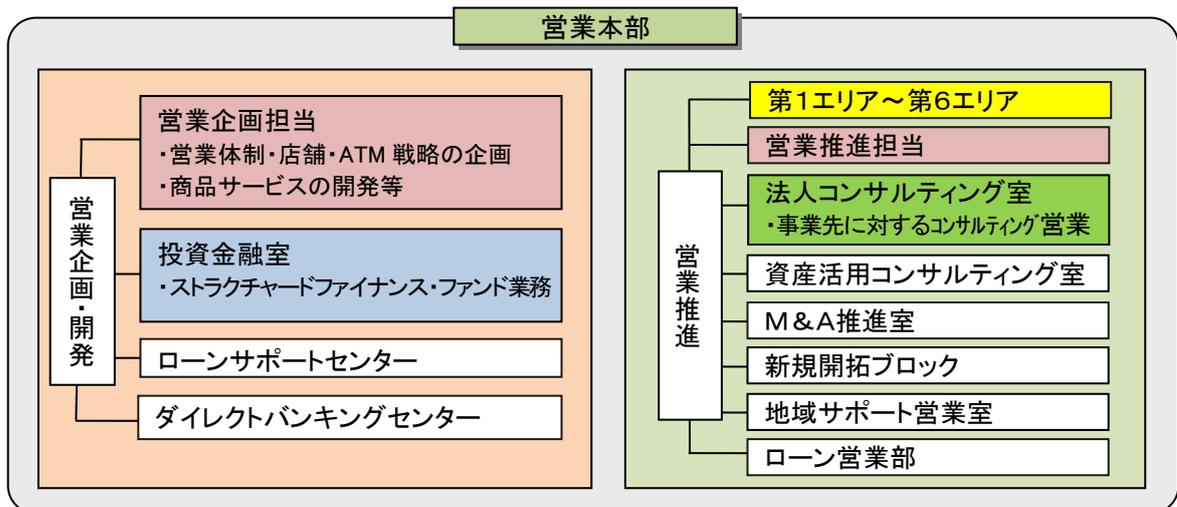
第1エリア～第6エリアの各エリアに業績推進責任者として「エリア長」を配置し、エリアに応じた営業戦略を展開します。

② 法人コンサルティング室の新設

営業本部の各種ソリューション機能を生かした課題解決型営業を実践します。

③ 投資金融室の新設

ストラクチャードファイナンス、ファンド等の投融資に対応します。



(2) 業務運営の効率化のため本部組織を再編

本部組織の再編により、意思決定の迅速化と効率的な業務運営体制を構築します。

<改正概要>

改正前	改正後	コンセプト
総合企画部 広報部 総務部（株式課） 証券国際部（業務管理担当） 東京事務所	経営企画部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 企業広報、投資家向けIR活動を一元化 ▶ 証券国際部「業務管理担当」が担当する資金管理業務を主計室に統合 ▶ 東京事務所の情報収集機能を強化
リスク統轄部 コンプライアンス統轄部 証券国際部（統轄担当）	リスク統轄部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市場リスク・流動性リスク等、リスク管理部門を統合
営業統轄部 営業支援部 個人営業部 証券国際部（証券営業課）	営業本部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 営業本部内に本部長、副本部長を配置し、営業企画と営業推進を一体運営
証券国際部 （営業推進担当、外国業務課、大阪外為センター）	国際営業部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 国際業務の企画、営業推進、事務管理を一元的に担う組織として新設
人事部 総務部（庶務担当、管財室）	人事総務部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 経営資源の効率的・効果的な配分を一元的に実施
事務部 個人営業部（業務管理室） 総務部（文書担当）	事務統轄部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 預かり資産に関わる事務等を事務統轄部に集約

2. 改正に関する組織図

別紙のとおり

3. 改正実施日

平成29年6月29日（木）

以上

<組織図>

